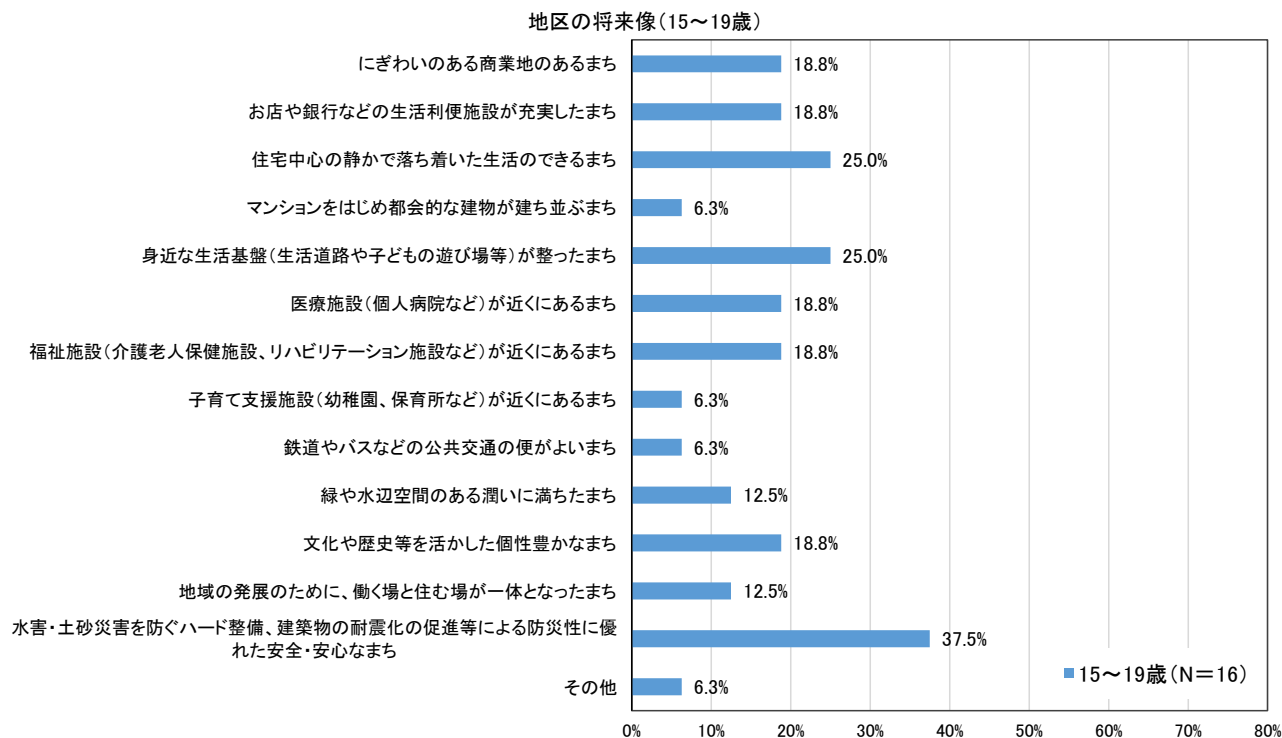


アンケート調査（15-19 歳・外国人）の結果について

<15～19 歳（地区の将来像）>

○概ね 10～20 年後の居住区が、「水害・土砂災害を防ぐハード整備、建築物の耐震化の促進等による防災性に優れた安全・安心なまち」になればよいと考えている割合が最も多くなっている。

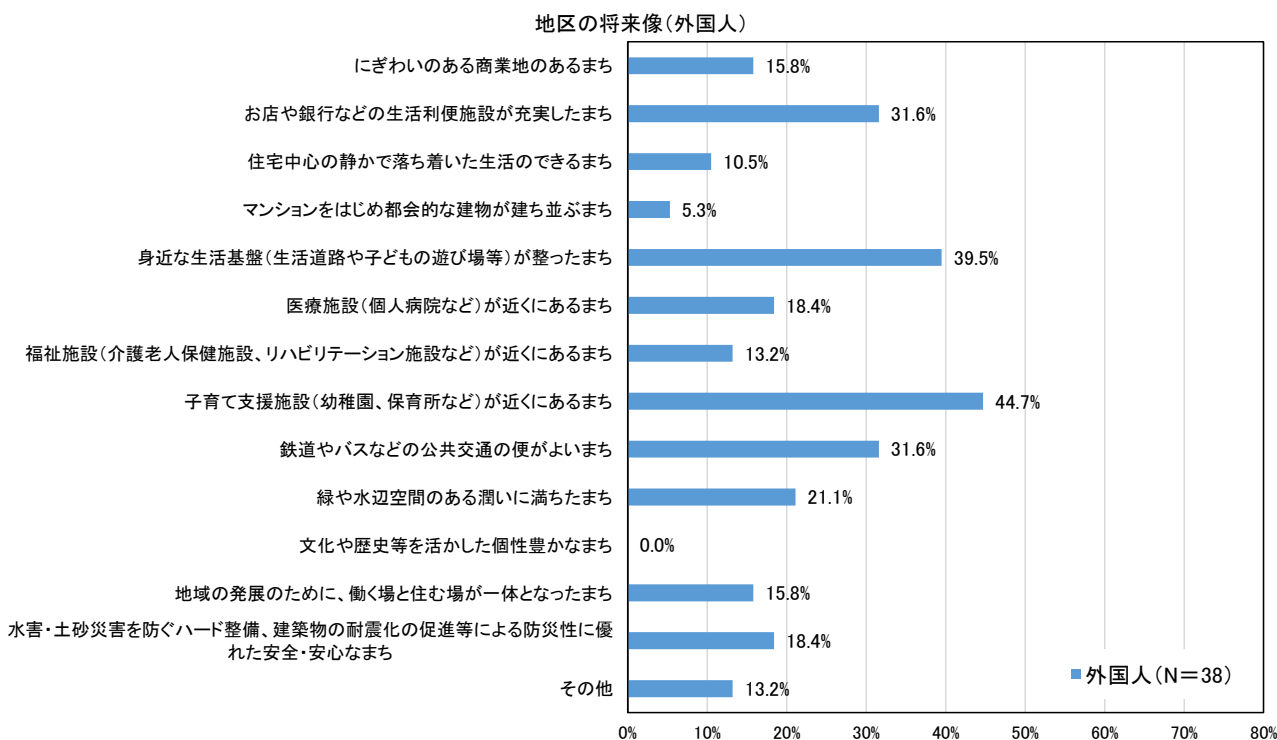


※この設問の回答方式は、回答者の考えに近い選択肢を 3 つまで選択する方式である

※構成比の母数は全回答者数である

<外国人（地区の将来像）>

○概ね 10～20 年後の居住区が、「子育て支援施設（幼稚園、保育所など）が近くにあるまち」になればよいと考えている割合が最も多く、次いで「身近な生活基盤（生活道路や子どもの遊び場等）が整ったまち」が多くなっている。



※この設問の回答方式は、回答者の考えに近い選択肢を 3 つまで選択する方式である

※構成比の母数は全回答者数である